

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
バレエ&ダンス			
ゼンパーオーバー・バレエ『くるみ割り人形』	5,5,14,14,20,20,24,24,25	音に陶醉、踊りに魅せられ、伝統と新鮮が合一する舞台。ヨーロッパの古都ドレスデンならではの品格と、美しき喜びの精彩を放つ「くるみ割り人形」	<p>[出演]アンナ・メルクロヴァ(マリー(大人))イシュトヴァン・シモン(くるみ割り人形/王子)オレグ・クリイミユク(ドロッセルマイヤー)クラウディオ・カンジアローシ(ねずみの王)竹島 由美子(こんべい糖の精)イリ・ブベニチェク(こんべい糖の精の夫君) ユリア・ワイス(雪の女王)リディア・ヤーン(マリー(少女))ミシェル・フィリップ・ヴェーバー(フリッツ)イザベラ・タウフキルヒ(ルイーズ)</p> <p>ユリア・ワイス、ローラン・ギルポー、ドウオシー・ジュウ、マイケル・タッカー、モニカ・タルダグイラ、ヨハネス・シュミット(スペインの踊り)イエンニ・シェファーホフ、ラン・マーダー、ボリス・リシール(アラビアの踊り)ホン・ヴァイエーホ、ハンナ・マクドナルド、アニサ・シンテラル=スコット(中国の踊り)ファビアン・ヴォランジェ、ヤン・オラティンスキー、フランチェスコ・ピオ・リッチ(ロシアの踊り)サラ・ヘイ、キャロライン・ビーチ、小笠原由紀、カルメン・ピケーラス、ブリオニー・ヴィール(あし笛の踊り)エマニュエル・コルシーニ、ソフィア・クラウツィグ、アンナ・ハーツ、エマ・マリ・オーテル、シャーロット・アーバン、アレクサ・ヘイズ、ジャスティン・ラダー、アメリー・ブッホーン(ジゴニーユ小母さんと道化たち)、ゼンパーオーバー・バレエ</p> <p>[振付]アーロン・S.ワトキン(第1幕第3場、第2幕のバレエ団の振付)ジェイソン・ビーチ(プロローグ、第1幕第1、2場、第2幕の子供たちの振付)[音楽]ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー: バレエ『くるみ割り人形』Op.71[台本]E.T.A.ホフマン/ マリウス・ブティバ[装置・衣装]ロベルタ・グイディ・バーニョ[照明]マルコ・フィリベック[指揮]ヴェロ・パーン[演奏]シュターツカペレ・ドレスデン、ドレスデン・フィルハーモニー児童合唱団[合唱指揮]ユルゲン・ベッカー[収録]2011年</p>
オペラ			
ウェルザー=メスト「カウフマンのこうもり」	6,6,8,8,17,17,25,25,30	恒例のドレスデン大晦日公演。2019年はティーレマンがお休みでウェルザー=メストの『こうもり』。カウフマン、クールマンは喜劇でもすごい!注目の新星も登場!	<p>[出演]ヨナス・カウフマン(アイゼンシュタイン/テノール)レイチェル・ウィリス=ソレンセン(ロザリンデ/ソプラノ)エリーザベト・クールマン(オルロフスキー公爵/メゾ・ソプラノ)アンドレアス・シャーガー(アルフレード/テノール)ニコラ・ヒレブランド(アデーレ/ソプラノ)セバ스티アン・ヴァルティヒ(ファルケ博士/バリトン)ミヒャエル・クラウス(フランク/バリトン)ターネー・ニボロ(イーダ/ソプラノ)キム・ビョンミン(プリント弁護士/テノール)</p> <p>[演目]ヨハン・シュトラウスⅡ世:喜歌劇『こうもり』(全3幕/演奏会形式)</p> <p>[指揮]フランツ・ウェルザー=メスト [演奏]シュターツカペレ・ドレスデン及び同合唱団 [合唱指揮]コーネリウス・フォルケ</p> <p>[収録]2018年12月30日、ゼンパー・オーバー(ドレスデン)[映像監督]アンディ・ゾマー</p> <p>■全3幕:約1時間24分</p>

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
エクサンプロヴァンス音楽祭2019『トスカ』	13,13,19,19,24,24,29,29,	老プリマ・ドンナの妄執と狂気。名作オペラを、プッチーニの音楽はそのままに大胆にリメイクした衝撃の問題作。これは勇氣ある傑作か？それとも忌むべき異端か？	<p>[演目] ジャコモ・プッチーニ：歌劇『トスカ』全3幕 [指揮] ダニエーレ・ルスティオーニ</p> <p>[演出] クリストフ・オノレ</p> <p>[舞台美術] アルバン・ホー・ヴァン [衣裳] オリヴィエ・ペロワ [照明] ドミニク・ブルギエール [映像] クリストフ・オノレ、パプティスト・クラン</p> <p>[管弦楽] フランス国立リヨン歌劇場管弦楽団 [合唱] フランス国立リヨン歌劇場合唱団 (合唱指揮=ユーゴ・ペラルド)</p> <p>[出演]</p> <p>エンジェル・ブルー (トスカ/ソプラノ) キャサリン・マルフィターノ (プリマ・ドンナ/ソプラノ) ジョセフ・カレヤ (カヴァラドッシ/テノール) アレクセイ・マルコフ (スカルピア/バリトン)</p> <p>サイモン・シバンパー (アンジェロッチェ/バス) レオナルド・ガレアッツィ (堂主/バリトン) ジャン=ガブリエル・サン・マルタン (シャルローネ/バリトン) マイケル・スモールウッド (スポレッタ/テノール) ヴィルジル・アンスリ (看守/バス) ジャン=フレデリク・ルムー (執事) ほか</p> <p>[収録] 2019年7月 エクサンプロヴァンス、アルシュヴェシエ劇場 [映像監督] フィリップ・ベジア</p>
クライバーの『こうもり』	3,3,16,16,21,21,29,29,	1986年年末に上演されたミュンヘン・オペラのプロダクション。カルロス・クライバーが颯爽と登場する序曲から躍動するワルツにのせて、息もつかせず最後まで見入ってしまう空前絶後の名演。	<p>[出演] エーベルハルト・ヴェヒター(アイゼンシュタイン/バリトン)パメラ・コバーン(ロザリンデ/ソプラノ)ヴォルフガング・ブレンデル(ファルケ/バリトン)ベンノ・クッシュェ(フランク/バリトン)ブリギッテ・ファスベンダー(オルロフスキー公爵/メゾ・ソプラノ)ジャネット・ペリー(アデーレ/ソプラノ)ヨゼフ・ホプファーヴィーザー(アルフレート/テノール)フェリー・グルーバー(プリント/テノール)フランツ・ムクセネーダー(フロッシュ)イヴァン・ユンゲル(イヴァン)バイエルン州立歌劇場バレエ団</p> <p>[演目]ヨハン・シュトラウスⅡ世:3幕の喜歌劇(コーミッシェ・オペレッタ)『こうもり』 [台本]カール・ハフナー&リヒャルト・ジュネ[原作]アンリ・メイヤック&リュドヴィク・アレヴィの喜劇『レヴェイヨン』(大晦日の大晩餐会)[演出]オットー・シェンク[装置]ギュンター・シュナイダー=ジームセン[衣裳]シルヴィア・ストラハマー[振付]グッドルン・レーベン</p> <p>[指揮]カルロス・クライバー[演奏]バイエルン州立歌劇場管弦楽団及び同合唱団[合唱指揮]ウド・メリポール[収録]1986年12月30日&31日バイエルン州立歌劇場(ミュンヘン)[映像監督]ブライアン・ラージ</p> <p>■字幕/全3幕:約2時間39分</p>

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
クライバーの『ばらの騎士』1994	3,3,8,8,23,23	『ばらの騎士』はカルロス・クライバーの初来日と最後の来日を飾る、日本の音楽ファンにとっても特別な演目。この番組はウィーン国立歌劇場に9年ぶりに登場したクライバー伝説の公演。	<p>[出演]フェリシティ・ロット(元帥夫人/ソプラノ)アンネ・ソフィー・フォン・オッター(オクタヴィアン/メゾ・ソプラノ)バーバラ・ボニー(ゾフィー/ソプラノ)クルト・モル(オックス男爵/バス)ゴットフリート・ホーニク(ファニーナル/バリトン)オリヴェラ・ミリャコヴィチ(マリアンネ/ソプラノ)ハインツ・ツェドニク(ヴァルツカッキ/テノール)アンナ・ゴンダ(アンニーナ/メゾ・ソプラノ)キース・イカイア=パーディ(歌手/テノール)ヴァルデマール・クメント(元帥夫人の執事/テノール)ペーター・ヴィンベルガー(警部/バリトン)フランツ・カーゼマン(ファニーナル家の執事/テノール)ヴォルフガング・バンクル(公証人/バス)ペーター・イエロジッツ(料理屋の主人/テノール)</p> <p>[演目]リヒャルト・シュトラウス:3幕の音楽のための喜劇『ばらの騎士』Op.59[台本]フーゴ・フォン・ホーフマンスタール</p> <p>[演出]オットー・シェンク[装置]ルドルフ・ハインリヒ[衣装]エルニ・クニーペルト</p> <p>[指揮]カルロス・クライバー[演奏]ウィーン国立歌劇場管弦楽団及び同合唱団、オーストリア連邦劇場舞台オーケストラ(指揮:ラルフ・ホスフェルト)[合唱指揮]ディートリヒ・D・ゲルファイデ[収録]1994年3月ウィーン国立歌劇場[映像監督]ホルント・H・ホールフェルト</p> <p>■字幕/全3幕:約3時間22分</p>
ザルツブルク音楽祭2018『サロメ』	5,5,9,9,15,15,17,17,27	闇の中に曖昧に浮かぶ登場人物たち。観る者を刺激し挑発するかのような、「舞台上の魔術師」カステルッチの手強い演出。新星グリゴリアンの歌うサロメが圧倒的!	<p>[出演]アスミク・グリゴリアン(サロメ/ソプラノ)ジョン・ダズザック(ヘロデ王/テノール)アンナ・マリア・キウーリ(ヘロディアス/アルト)ガボール・ブレッツ(ヨカネーン/バス)ユリアン・ブレガルディエン(ナラポート/テノール)エイヴリー・アムロー(ヘロディアスの小姓/アルト)マテウス・シュミットレヒナー(ユダヤ人1/テノール)マティアス・フレイ(ユダヤ人2/テノール)パトリック・フォーゲル(ユダヤ人3/テノール)イェルク・シュナイダー(ユダヤ人4、奴隷/テノール)ダヴィッド・シュテッフェンス(ユダヤ人5/バス)ティルマン・レンネベック(ナザレ人1/バス)パヴェル・トロヤク(ナザレ人2/バリトン)ネヴェン・クルニッチ(カッパドキア人/バス)ヘニング・フォン・シュールマン(兵士1/バス)ダシオン・バートン(兵士2/バス・バリトン)</p> <p>[演目]リヒャルト・シュトラウス:1幕の楽劇『サロメ』[台本]オスカー・ワイルドの戯曲『サロメ』(ヘートヴィヒ・ラハマンのドイツ語訳)[演出・装置・衣装・照明]ロメオ・カステルッチ[振付]シンディ・ヴァン・アッカー</p> <p>[指揮]フランツ・ウェルザー=メスト[演奏]ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団[収録]2018年7月28日フェルゼンライトシュレー(ザルツブルク)「ザルツブルク音楽祭2018」[映像監督]ヘニング・カステン</p> <p>■字幕/全1幕:約1時間59分</p>

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
ザルツブルク音楽祭2020『エレクトラ』	5,5,9,9,15,15,17,17,27	逆境のなか、不屈の意志で開催された創立100周年のザルツブルク音楽祭開幕を飾った『エレクトラ』。巧みな心理表現と、類まれな声の饗宴。	<p>[演目]リヒャルト・シュトラウス:1幕の悲劇『エレクトラ』</p> <p>[指揮]フランツ・ウェルザー＝メスト</p> <p>[管弦楽]ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団[合唱]ウィーン国立歌劇場合唱団(合唱指揮=エルンスト・ラッフエルスベルガー)</p> <p>[演出]クシシュトフ・ワルリコフスキ[舞台&衣裳]マウゴルザータ・シシュニチャック[照明]フェリス・ロス[振付]クロード・バルドゥイユ[ドラマトウルク]クリスティアン・ロンシャン</p> <p>[出演]ターニャ・アリアーネ・バウムガルトナー(メソ・ソプラノ/クリュテムネストラ)アウシュリネ・ストウンディーテ(ソプラノ/エレクトラ)アスミク・グリゴリアン(ソプラノ/クリソテミス)</p> <p>ミヒヤエル・ラウレンツ(テノール/エギスト)デレク・ウェルトン(バス・バリトン/オレスト)ティルマン・レンネベック(バス/オレストの養育者)ヴェリティ・ウィンゲイト(ソプラノ/クリュテムネストラの裾持ちの女)ヴァレリヤ・サヴィンスカヤ(ソプラノ/クリュテムネストラの侍女)マトイス・シュミットレヒナー(テノール/若い従僕)イェンス・ラーセン(バス/年老いた従僕)ソーニャ・シャリッチ(ソプラノ/監視の女)</p> <p>他</p> <p>[収録]2020年8月、ザルツブルク、フェルゼンライトシュレー[映像監督]ミリアム・ホイヤー</p>
バイエルン州立歌劇場2010『トスカ』	13,13,19,19,24,24,29,29,	2010年夏のミュンヘン・オペラ・フェスティバルにて、現在最高のスーパースター、ヨナス・カウフマンが登場したことで話題を呼んだ公演。カウフマンが演じるカヴァラドッシのトスカに対する内に秘めた情熱、アンジェロッチェへの友情、そして「妙なる調和」「星は光りぬ」など名アリアのドラマティックな歌唱。とにもかくにもカウフマンに釘付けの番組。	<p>[出演]カリタ・マッティラ(フローリア・トスカ/ソプラノ)ヨナス・カウフマン(マリオ・カヴァラドッシ/テノール)ユハ・ウーシタロ(スカルピア男爵/バリトン)クリスティアン・ファン・ホーン(チェーザレ・アンジェロッチェ/バス)エンリコ・フィッソレ(堂守/バリトン)ケヴィン・コナーズ(スポレッタ/テノール)リュディガー・トレブス(シャルローネ/バス)クリスティアン・リーガー(看守/バス)テルツ少年合唱団メンバー(羊飼いの少年/ボーイ・ソプラノ)</p> <p>[演目]ジャコモ・プッチーニ:3幕のメロドラマ『トスカ』 [台本]ジュゼッペ・ジャコーザ&ルイーダ・イッリカ[原作]ヴィクトリアン・サルドゥーの戯曲『ラ・トスカ』 [演出]リュック・ボンディ[装置]リヒャルト・ベドゥッツィ[衣裳]ミレーナ・カノネーロ[照明]ミヒヤエル・パウアー</p> <p>[指揮]ファビオ・ルイーダ[演奏]バイエルン州立歌劇場管弦楽団及び同合唱団、同児童合唱団 他[合唱指揮]アンドレス・マースペロ、ステッラーリオ・ファゴーネ</p> <p>[収録]2010年6月28日ミュンヘン・ナツィオナルテアター「ミュンヘン・オペラ・フェスティバル2010」 [映像監督]ミヒヤエル・ベイヤー</p> <p>■字幕/全3幕:約2時間11分</p>

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
ブレゲンツ音楽祭2019『リゴレット』	1,1,9,9,11,11,28,28,	ブレゲンツ音楽祭の湖上オペラでは初となるヴェルディの傑作『リゴレット』。映画『アイガー北壁』の監督フィリップ・シュテルツルが手掛ける驚異の舞台装置に注目。	<p>[出演]ウラディーミル・ストヤノフ(リゴレット/バリトン)メリッサ・プティ(ジルダ/ソプラノ)ステイーヴン・コステロ(マントヴァ公爵/テノール)ミクローシュ・セベスティエン(スパラフチーレ/バス)カトリン・ヴンザム(マッダレーナ、ジョヴァンナ/メゾ・ソプラノ)コスタス・スモリギナス(モンテローネ伯爵/バリトン)ヴォルフガング・シュテファン・シュヴァイガー(マルッコ/バリトン)パウル・シュヴァイネスター(ボルサ/テノール)ホルヘ・エレアザール(チェブラーノ伯爵/バス)レオニー・ルノー(チェブラーノ伯爵夫人/ソプラノ)キム・ヒュンドウク(門番/テノール)</p> <p>[演目]ジュゼッペ・ヴェルディ:3幕のメロドラマ『リゴレット』 [台本]フランチェスコ・マリア・ピアヴェ[原作]ヴィクトル・ユーゴーの戯曲『王は愉しむ』 [演出&照明]フィリップ・シュテルツル[装置]フィリップ・シュテルツル、ハイケ・ヴォルマー[衣裳]カーティ・マウラー[照明]ゲオルグ・ファイト、フィリップ・シュテルツル[音響デザイン]ゲルノ・ゲーゲレ、アルウィン・ベッシュ[ドラマトウルギー]オラフ・A・シュミット</p> <p>[指揮]エンリケ・マツォーラ[演奏]ウィーン交響楽団、プラハ・フィルハーモニー合唱団、レゲンツ音楽祭合唱団[合唱指揮]ルカーシュ・ヴァシレク、ベンジャミン・ラック[ステージ演奏]フォアアルベルク州立音楽院[収録]2019年7月19日 ボーデン湖上舞台(ブレゲンツ)「第74回ブレゲンツ音楽祭」(オーストリア)[映像監督]フェリックス・ブライザッハ</p> <p>■字幕/全3幕:2時間20分(番組枠)</p>
ベームの『こうもり』	3,3,16,16,21,21,29,29,	カール・ベーム指揮ウィーン・フィルが演奏、当時ウィーン国立歌劇場を代表する歌手が出演した、あの『こうもり』がHDになって蘇った。映画版なので、映像がクリアになったことで、芸達者な出演者たちが生き生きと躍動する。	<p>[出演]グンドウラ・ヤノヴィッツ(ロザリンデ/ソプラノ)エーベルハルト・ヴェヒター(アイゼンシュタイン/バリトン)ハインツ・ホレチェック(ファルケ博士/バリトン)レナーテ・ホルム(アデーレ/ソプラノ)エーリヒ・クンツ(刑務所長フランク/バリトン)ヴァルデマール・クメント(歌手アルフレート/テノール)ヴォルフガング・ヴィントガッセン(オルロフスキー公爵/テノール)オットー・シェンク(看守フロッシュ/台詞)エーリッヒ・クッシャー(弁護士プリント/テノール)シルヴィア・ラカン(女優イーダ/ソプラノ)</p> <p>[演目]ヨハン・シュトラウスⅡ世:3幕の喜歌劇(コーミッシェ・オペレッタ)『こうもり』 [台本]カール・ハフナー&リヒャルト・ジュネ[原作]アンリ・メイヤック&リュドヴィク・アレヴィの喜劇『レヴェイヨン』(大晦日の大晩餐会)[演出&監督]オットー・シェンク</p> <p>[指揮]カール・ベーム[演奏]ウィーン国立歌劇場管弦楽団及び同合唱団[制作]1972年</p> <p>■字幕/映画版(全3幕):約2時間19分</p>

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
ベームのオペラ映画『フィデリオ』	18,18,20,20,22,22,30,30,	カール・ベーム指揮/グスタフ・ルドルフ・ゼルナー演出によるベルリン・ドイツ・オペラ・プロダクション『フィデリオ』の映画版。このオペラを得意としたベームの全盛期、1970年に制作されました。時にデモニッシュな迫力、時に異常な緊迫感を持って牽引するベームの音楽作りが、非常に強い説得力を持って見る者の胸に迫ります。	[出演]ギネス・ジョーンズ(レオノーレ/ソプラノ)ジェイムズ・キング(フロレスタン/テノール)グスタフ・ナイトリンガー(ドン・ピツァロ/バス)ヨーゼフ・グラインドル(ロッコ/バス)オリヴェラ・ミリアコヴィッチ(マルツェリーネ/ソプラノ)ドナルド・グローブ(ヤキーノ/テノール)マルッティ・タルヴェラ(ドン・フェルナンド/バス)パリー・マクダニエル(第1の囚人/バリトン)マンフレット・レール(第2の囚人/バリトン) [演目]ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:2幕のオペラ『フィデリオ』Op.72 [台本]ヨーゼフ・ゾンライトナー、ステファン・フォン・プロイニング、ゲオルク・フリードリヒ・トライチュケ[原作]ジャン=ニコラス・ブイイの小説『レオノーレ、あるいは夫婦愛』 [演出]グスタフ・ルドルフ・ゼルナー[装置&衣裳]ヴィルヘルム・ラインキング [指揮]カール・ベーム[演奏]ベルリン・ドイツ・オペラ管弦楽団及び同合唱団[合唱指揮]ヴァルター・ハーゲン=クロル[監督]エルンスト・ヴィルト [制作]1970年 ■字幕/全2幕:約1時間55分
歌劇はカゲキなスポーツ！	3,3,16,16,21,21,29,29,	オペラ歌手がベストの状態を求めるときに、常に克服しなければならぬ肉体的精神的な困難を調査した、大変珍しいドキュメンタリー。プロで歌うことの美的観点や経済的な要素、そして医学的生理的な要因とはもちろん、とりわけ音楽作りそのものに焦点を当てているところに注目です。	[出演]ヨナス・カウフマン(テノール歌手)アニヤ・ハルテロス(ソプラノ歌手)ビョートル・ベチャーラ(テノール歌手)クリスタ・ルートヴィヒ(元メゾ・ソプラノ歌手)エッダ・モーザー(元ソプラノ歌手)ダニエル・ベーレ(テノール歌手)ニコラウス・バッハラー(バイエルン州立歌劇場総裁)ラインハルト・キュルステン(耳鼻咽喉科専門医)ユルゲン・ケスティン(音楽ジャーナリスト)[ナレーション]ミゲル・イヴェン[監督]トーマス・フォークト&ヴォルフガング・フォン・ヴンダーリヒ[原案&脚本]トーマス・フォークト&バレンバラ・ヴンダーリヒ[制作]2011年 ■字幕/約45分
コンサート			
1989年ベルリンの壁崩壊を祝うベートーヴェン『第九』	4,4,6,6,12,12,21,21,31	1989年のクリスマス。ベルリンの壁崩壊を記念して、当時のシャウシュピールハウスに東西ドイツや米ソなどのアーティストが集った、バーンスタイン指揮による歴史的な『第九』。	[演目]ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン：交響曲第9番二短調Op.125『合唱』 [指揮]レナード・バーンスタイン[演奏]バイエルン放送交響楽団、シュターツカペレ・ドレスデン団員、レニングラード・キーロフ劇場管弦楽団団員、ロンドン交響楽団団員、ニューヨーク・フィルハーモニック団員、パリ管弦楽団団員、バイエルン放送合唱団、ベルリン放送合唱団団員、ドレスデン・フィルハーモニック児童合唱団団員、ジューン・アンダーソン（ソプラノ）サラ・ウォーカー（メゾ・ソプラノ）クラウス・ケーニヒ（テノール）ヤン=ヘンドリック・ローテリング（バス） [合唱指揮]ヴォルフガング・ゼーリガー、ヨルク・ペーター・ヴァイグル、ヴォルフガング・ベルガー[収録]1989年12月25日シャウシュピールハウス（旧東ベルリン） [映像監督]ハンフリー・バートン ■字幕/約1時間35分
J・S・バッハ：パルティータ第3番イ短調BWV.827	3,3,8,8,23,23	さまざまな舞曲で構成されたJ・S・バッハのクラヴィアア組曲の最高峰「パルティータ」より第3番。20世紀最大のバッハ演奏家カール・リヒターの歴史的映像。	[演目]ヨハン・セバスティアン・バッハ:パルティータ第3番イ短調BWV.827[チェンバロ]カール・リヒター[収録]1969年ベネディクト大修道院皇帝の間(オットーボイレン)[映像監督]アルネ・アルンボム ■約20分

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
WOP2018 『第九』	11,11, 14,14, 19,19, 23,23, 31	第一次世界大戦の終戦100周年記念ユネスコ平和コンサート。戦争の当事国だったイギリスとドイツゆかりのオーケストラが奏でる平和の象徴『第九』	[演目]ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:交響曲第9番二短調Op.125『合唱』 [指揮]ドナルド・ランクルズ [演奏]ワールド・オーケストラ・フォア・ピース、ウルト・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン放送合唱団、バイエルン州青年合唱団、エリン・ウォール(ソプラノ)アニカ・シュリヒト(メゾ・ソプラノ)アッティリオ・グラセール(テノール)ルネ・パーベ(バス) [収録]2018年11月11日、カルメン・ウルト・フォーラム(キュンツェルザウ)[映像監督]エリザベート・マルツァー
アルゲリッチ&パレンボイム「ピアノ・デュオ2016」	2,2,7,7, 10,10, 26,26,	アルゼンチンが生んだ2大スター・ピアニスト、アルゲリッチ&パレンボイムのデュオ公演の3回目。ドイツ系の作品群で会場は熱狂状態に!	[演目]ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト:4手のためのピアノ・ソナタ へ長調K.497、ヨハネス・ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲変ロ長調Op. 56b(2台ピアノ版)、フランツ・リスト:悲愴協奏曲S.258/ドン・ジョヴァンニの回想(2台ピアノ版)S.656[ピアノ]マルタ・アルゲリッチ、ダニエル・パレンボイム[収録] 2016年7月31日コロン劇場(ブエノスアイレス)[映像監督]ティロ・クラウス ■約1時間35分
ウェルザー=メスト&コンサートヘボウ『ベートーヴェン:第九』	4,4,6,6, 12,12, 21,21, 31	コンサートヘボウ恒例のクリスマスのマチネ公演。2019年はウェルザー=メストの第九。鮮やかに突き進む颯爽とした推進力。合唱が特筆ものの高レベル!	[曲目] ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:交響曲第9番 二短調Op. 125『合唱』 [演奏] フランツ・ウェルザー=メスト指揮、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団、タマラ・ウィルソン(ソプラノ)、ジェニファー・ジョンストン(メゾ・ソプラノ)、ノルベルト・エルンスト(テノール) フランツ=ヨーゼフ・ゼーリヒ(バス)、オランダ放送合唱団 [収録] 2019年12月25日 アムステルダム、コンサートヘボウ(ライブ) [映像監督]ディック・カイス
カラヤン&ベルリン・フィル『ベートーヴェン:第九』1968	11,11, 14,14, 19,19, 23,23, 31	50年経った現在も鮮度を失うことのない、帝王カラヤンの、荘厳ながら知的で端正な運びにあらためて脱帽。綺羅星のごときスター歌手が競う終楽章は圧巻。	[曲目] ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:交響曲第9番 二短調Op. 125『合唱』 [演奏] ヘルベルト・フォン・カラヤン指揮、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、グンドウラ・ヤノヴィッツ(ソプラノ)、クリスタ・ルートヴィヒ(メゾ・ソプラノ)、ジェス・トーマス(テノール) ヴァルター・ベリー(バリトン)、ベルリン・ドイツ・オペラ合唱団(合唱指揮=ヴァルター・ハーゲン=グロル) [収録] 1968年 ベルリン、フィルハーモニーホール [映像監督] エルンスト・ヴィルト

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
カラヤン&ベルリン・フィル『第九』1977	11,11, 14,14, 19,19	1977年大晦日にベルリンのフィルハーモニーザールで収録されたベルリン・フィルのジルヴェスター・コンサート。	[演目]ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:交響曲第9番二短調Op.125『合唱』 [指揮]ヘルベルト・フォン・カラヤン[演奏]ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、アンナ・トモワ=シントウ(ソプラノ)アグネス・バルツァ(アルト)ルネ・コロ(テノール)ホセ・ファン・ダム(バス)ベルリン・ドイツ・オペラ合唱団[合唱指揮]ヴァルター・ハーゲン=グロル [収録]1977年12月31日フィルハーモニー(ベルリン)[映像監督]ハンフリー・パートン ■字幕/約1時間11分
クリスマス・コンサート in ウィーン	5,5,14, 14,20, 20,24, 24,25	トップスターたちによる華麗な競演で彩られたウィーンのクリスマス・コンサート。ソリストにテノール界のスーパースター、フローレスや世界的人気を誇るガランチャなど豪華キャストが顔をそろえ、さらに「天使の歌声」ウィーン少年合唱団の美しさと絶妙なハーモニーを生み出す。	[演目]ジョン・フランシス・ウェイド:神の御子は今宵しも、ピエトロ・マスカーニ:アヴェ・マリア、ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル:オラトリオ『メサイア』HWV.56~ラッパが響いて、セザール・フランク:荘厳ミサ曲~天使の糧、ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト:ヴェスベレ(荘厳晩課)K. 339~主を讃えまつれ/ミサ曲八長調K.257『クレド・ミサ』~グロリア、ハビエル・モンサルバーチェ:鳥の歌、キム・ギャノン&ウォルター・ケント&バック・ラム:クリスマスは我が家で、エミルス・ダルツィンス:憂鬱なワルツ、マックス・レーガー:マリアの子守歌Op.76-52、ジョアキーノ・ロッシーニ:グロリア・ミサ~世の罪を除きたもう主よ、クリスマス・メドレー~もろびとこぞりて(ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル)ひいらぎ飾ろう(賛美歌)聖母マリアのみどり子(ジェスター・ヘアーストン)神の御子が生まれた(ロレーヌ地方のクリスマスキャロル)静かに雪が降り(エドゥアルド・エーベル)、アドルフ・アダン:クリスマスの賛美歌(オー・ホーリー・ナイト)、ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル:オラトリオ『メサイア』HWV.56~ハレルヤ・コーラス、フランツ・サビエル・グラーバー:きよしこの夜 [指揮]カレル・マーク・チーチョン[演奏]ゲニア・キューマイヤー(ソプラノ)エリーナ・ガランチャ(メゾ・ソプラノ)ファン・ディエゴ・フローレス(テノール)パウル・アルミン・エデルマン(バリトン)ウィーン少年合唱団、コーラス・ヴィエネシス、ウィーン交響楽団、ライナー・キューブルベック(トランペット)クリストフ・シュトラドナー(チェロ) [収録]2008年12月コンツェルトハウス(ウィーン)[映像監督]アグネス・メス ■字幕/約1時間26分
ザルツブルク音楽祭2013『戦争レクイエム』	12,12, 16,16, 18,18, 22,22, 27	ブリテン生誕100年記念。ソリストにネトレブコ、ポストリッジ、ハンブソンを迎え、アントニオ・パッパーノ指揮の聖チェチーリア国立音楽院管及び合唱団が熱演。	[演目]ベンジャミン・ブリテン:戦争レクイエムOp.66(ラテン語典礼文、ウィルフレッド・オーウエンの反戦詩)[指揮]アントニオ・パッパーノ[演奏]聖チェチーリア国立音楽院管弦楽団及び同合唱団、ザルツブルク祝祭児童合唱団、アンナ・ネトレブコ(ソプラノ)イアン・ポストリッジ(テノール)トーマス・ハンブソン(バリトン)[合唱指揮]チロ・ヴィスコ、ヴォルフガング・ゲッツ[収録]2013年8月18日ザルツブルク祝祭大劇場「ザルツブルク音楽祭2013」[映像監督]ヘニング・カステン ■字幕/約1時間31分

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
ザルツブルク音楽祭2020「パレンボイム ピアノ・リサイタル」	5,5,9,9,15,15,17,17,27	コンサートデビューから70年を迎えたパレンボイムが、ピアニストとしてザルツブルク音楽祭に登場。「2020年」が反映されたベートーヴェンのソナタ第31番とディアベリ変奏曲を。	<p>[演目] ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第31番 変イ長調Op. 110、アントン・ディアベリの主題による33の変奏曲 八長調Op. 120</p> <p>[演奏] ダニエル・パレンボイム（ピアノ）</p> <p>[収録] 2020年8月19日 ザルツブルク祝祭大劇場 [映像監督] エリーザベト・メルツァー</p>
ザルツブルク音楽祭2020「ベルチャ四重奏団コンサート」	12,12,16,16,18,18,22,22,27	2020年に開催されたザルツブルク音楽祭にベルチャ四重奏団が登場し、ベートーヴェンのラズモフスキー第1番と第3番で世界最高峰の演奏を披露する。	<p>[演目] ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第9番八長調Op.59-3『ラズモフスキー第3番』、アントン・ウェーベルン：弦楽四重奏のための緩徐楽章</p> <p>ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第7番八長調Op.59-1『ラズモフスキー第1番』、同：弦楽四重奏曲第13番変ロ長調Op.130より第5楽章「カヴァティーナ」</p> <p>[演奏] ベルチャ弦楽四重奏団</p> <p>[収録] 2020年8月7日 モーツァルトのための劇場（旧ザルツブルク祝祭小劇場） [映像監督] ディック・カイス</p>
ザルツブルク音楽祭2020「ホルトンのモーツァルト宗教曲集」	12,12,16,16,18,18,22,22,27	モーツァルトの故郷で、古楽の名匠ホルトンの指揮による珍しい宗教曲を。コロナ禍でもほぼ通常に近い配置で歌う合唱団の様子も、非常に貴重なもの。	<p>[演目] ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト：ミサ曲八短調K.139「孤児院ミサ」、弦楽四重奏のためのアダージョとフーガ八短調、ヴェスプレ（荘厳晩課）八長調K.339</p> <p>[指揮] アイヴァー・ホルトン [演奏] ザルツブルク・モーツァルト管弦楽団、ローザ・フェオーラ（ソプラノ）、カタリーナ・マギエラ（コントラルト）、セバ스티アン・コールヘップ（テノール）</p> <p>ペーター・ケルナー（バス）、ザルツブルク・バツハ合唱団（合唱指揮：ユヴァル・ウエインバーク）</p> <p>[収録] 2020年8月2日 モーツァルトのための劇場（旧ザルツブルク祝祭小劇場） [映像監督] ディック・カイス</p>
シヨルティ&ロンドン・フィル『くるみ割り人形 組曲』	5,5,14,14,20,20,24,24,25	チャイコフスキー三大バレエの一つ『くるみ割り人形』の音楽より作曲者自身が8曲選んで演奏会用組曲としたもの。CMやテレビでおなじみの旋律が次々に登場。	<p>[演目] ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー：バレエ組曲『くるみ割り人形』 Op.71a(小序曲/行進曲/こんぺい糖の踊り/トレバーク/アラビアの踊り/中国の踊り/あし笛の踊り/花のワルツ)[指揮]サー・ゲオルグ・シヨルティ[演奏]ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団[収録]1979年12月31日ロイヤル・フェスティヴァル・ホール「ニューイヤール・イヴ・コンサート」</p> <p>[映像監督]ハンフリー・バートン</p> <p>■約18分</p>
チェコ・フィルのマルティナー：交響曲第1番	1,1,4,4,10,10,28,28,	チェコ・フィルが取り組んだ、マルティナー・ツィクルスの第1番。マーラー「巨人」と共に、ふたつの「第1番」で亡きピエロフラヴェックの至芸に浸る	<p>[演目] ボフスラフ・マルティナー：交響曲第1番H.289、グスタフ・マーラー：交響曲第1番二長調「巨人」</p> <p>[指揮] イルジー・ピエロフラヴェック [演奏] チェコ・フィルハーモニー管弦楽団</p> <p>[収録] 2016年1月 ルドルフィナム（プラハ） [映像監督] アダム・レゼク</p>

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
チェコ・フィルのマルティヌー：交響曲第2番	1,1,4,4,10,10,28,28,	チェコ・フィルによるマルティヌー・ツィクルスの第2番。ピエロフラーヴェク亡き後にツィクルスを担当したフルシャが、後継というにふさわしい好演を聴かせる	[演目]ボフスラフ・マルティヌー:交響曲第2番H.295 [指揮]ヤクブ・フルシャ[演奏]チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 [収録]2018年6月6,7,8日 ルドルフィヌム(プラハ)[映像監督]アダム・レゼク
チェコ・フィルのマルティヌー：交響曲第3番	12,13,14,16,17,18,19,22	チェコ・フィルによるマルティヌー・ツィクルスの第3番。ピエロフラーヴェク亡き後にツィクルスを担当したフルシャが、充実の傑作ですばらしい名演を実現	[演目]ボフスラフ・マルティヌー：交響曲第3番H.299 [指揮] ヤクブ・フルシャ [演奏] チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 [収録] 2018年3月28,29,30日 ルドルフィヌム (プラハ) [映像監督] ヘニング・カステン
チェコ・フィルのマルティヌー：交響曲第4番	19,20,21,23,24,25,26,29	チェコ・フィルのマルティヌー・ツィクルスの第4番。マルティヌーとヤナーチェク、20世紀チェコ2大家の生命力あふれる名作を、ピエロフラーヴェク最晩年の至芸で堪能	[演目]ボフスラフ・マルティヌー：交響曲第4番H.305 リヒャルト・シュトラウス：ホルン協奏曲第2番変ホ長調 レオシュ・ヤナーチェク：シンフォニエッタ [指揮] イルジー・ピエロフラーヴェク [演奏] チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、ラデク・パボラーク (ホルン) プラハ城警備隊 & チェコ警察音楽隊 [収録] 2017年2月22,23,24日 ルドルフィヌム (プラハ) [映像監督] アダム・レゼク
チェコ・フィルのドヴォルザーク『交響曲第5番』	3,21,29	楽団員の99%がチェコ人であるチェコ・フィルと、2012年に20年ぶりに首席指揮者として同楽団に戻ってきたチェコ人指揮者イルジー・ピエロフラーヴェクによる、21世紀新時代の「ドヴォルザーク交響曲全集」。	[演目]アントニン・ドヴォルザーク：交響曲第5番ヘ長調Op.76,B.54 [指揮]イルジー・ピエロフラーヴェク[演奏]チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 [収録]2012年12月13日「ルドルフィヌム」内ドヴォルザーク・ホール (プラハ) [映像監督]アダム・レゼク■約47分
チェコ・フィルのマルティヌー：交響曲第6番「交響的幻想曲」	12,13,14,16,17,18,19,22	チェコ・フィルが取り組んだ、マルティヌー・ツィクルスの第6番。幻想性をもつユニークな作品を、フルシャが力強く感動的に聴かせる	[演目]ボフスラフ・マルティヌー：交響曲第6番H.343『交響的幻想曲』 [指揮] ヤクブ・フルシャ [演奏] チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 [収録] 2018年3月28,29,30日? ルドルフィヌム (プラハ) [映像監督] ヘニング・カステン
ツィメルマンのショパン『幻想曲へ短調』	2,2,7,7,10,10,26,26,0	コンクール優勝から12年後の1987年、ウィーンで収録されたショパン円熟期の最高傑作の一つ『幻想曲』。技巧を前面に出すタイプではありませんが、確固たる音楽の構成感と音の粒立ちの美しさなど、若きツィメルマンのピアノイズムが目と耳の両方で味わえます。	[演目]フレデリック・フランソワ・ショパン:幻想曲へ短調Op.49 [ピアノ]クリスティアン・ツィメルマン[収録]1987年2月ローゼンヒューゲル(ウィーン)[映像監督]ハンフリー・バートン ■約15分

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
デ・ラ・パーラ「アドヴェント・コンサート2019」	5,5,14,14,20,20,24,24,25	最高の音楽性と敬虔な祈りが喜びを生む。古都に建つ美しきフラウエン教会伝統の、心洗われるクリスマス・アドヴェントを	<p>[指揮] アロンドラ・デ・ラ・パーラ [管弦楽] シュターツカペレ・ドレスデン [合唱] ドレスデン国立歌劇場合唱団 (合唱指揮: ヤン・ホフマン) フ라우エン教会室内合唱団 (合唱指揮: マティアス・グリューネルト) [ソプラノ] レグラ・ミュレマン、ユリア・ムジチェンコ [テノール] ユリアン・ブレガルティエン</p> <p>[曲目] フランツ・ヨゼフ・ハイドン: オラトリオ『天地創造』Hob.XXI-2から合唱「弦の調べを合わせよ」、ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル: オラトリオ『メサイア』からアリア「シオンの娘よ、大いに喜べ」、マックス・レーガー: 船がやってくる、フランツ・シューベルト (レーガー編): 夜と夢D827、ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト: ミサ曲八短調K.427第2曲「グローリア」から天のいと高きところには、神に栄光、主のみ聖なり、イエス・キリストよ、聖霊とともに、第3曲「クレド」から聖霊によりて、ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー: バレエ音楽『眠れる森の美女』第1幕パ・ダクシオンからコーダ、フィナーレ、シャルル・フランソワ・グノー: 聖チェチーリア荘厳ミサ曲からサンクトゥス、モーリス・デュリュフレ: ウビ・カリタス、ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル・ヘンデル: 喜ばや、たたえよや (シオンの娘) [収録] 2019年11月30日 ドレスデン、フラウエン教会 [映像監督] エリーザベト・マルツァー</p>
ティーレマン&ウィーン・フィル『ベートーヴェン: 第九』	4,4,6,6,12,12,21,21,31	ウィーン・フィルとして21世紀初のベートーヴェン交響曲全曲映像より交響曲第9番『合唱』。会場は音楽の殿堂として名高いウィーン・フィルの本拠地ムジークフェラインザール。指揮は21世紀の巨匠との呼び声高いクリスティアン・ティーレマン。	<p>[演目] ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン: 交響曲第9番二短調Op.125『合唱』 [指揮] クリスティアン・ティーレマン [演奏] ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、アンネッテ・ダッシュ(ソプラノ)藤村実穂子(メゾ・ソプラノ)ピョートル・ベチャーラ(テノール)ゲオルク・ツェッペンフェルト(バス)ウィーン楽友協会合唱団 [合唱指揮] ヨハネス・プリンツ [収録] 2010年4月ムジークフェラインザール(ウィーン) [映像監督] アグネス・メス ■字幕/約1時間22分</p>
ティーレマン「アドヴェント・コンサート2017」	5,5,14,14,20,20,24,24,25	戦争で破壊される前の美しい姿を取り戻したドレスデン・フラウエン教会でのクリスマス・コンサート。歌姫ダムラウとフィンランドの若き歌姫タカラの好演に注目。	<p>[演目] ヨハン・セバスティアン・バッハ: 管弦楽組曲第3番二長調BWV.1068~序曲、ヨハン・セバスティアン・バッハ: カンタータ第51番『全地よ、神に向かいて歓呼せよ』BWV.51~第1曲『全地よ、神に向かいて歓呼せよ』、フェリックス・メンデルスゾーン=バルトルディ: クリスマス・カンタータ『高き天より、われは来たれり』MWV A10、カール・マリア・フォン・ウェーバー: ミサ・ソレムニス第1番『魔弾の射手ミサ』J.224(Op.75a)~グロリア、ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト: ヴェスペレ(荘厳晩課)八長調K.339~「ラウダーテ・ドミヌム(主を讃えよ)」、フランツ・ヨゼフ・ハイドン: トランペット協奏曲変ホ長調Hob.VIIe:1~第3楽章「アレグロ」/オラトリオ『天地創造』Hob.XXI:2~第30曲「おお主なる神よ」第34曲「全ての声よ、主に向かって歌え!」、賛美歌「高く戸を上げよ」 [指揮] クリスティアン・ティーレマン [演奏] シュターツカペレ・ドレスデン及び同合唱団、ディアナ・ダムラウ(ソプラノ)トゥーリ・タカラ(ソプラノ)ベンヤミン・アップル(バリトン)ヘルムート・フックス(トランペット) [合唱指揮] イェルク・ハンネルク・アンドレーセン [収録] 2017年12月2日フラウエン教会(ドレスデン) [映像監督] エリーザベト・マルツァー ■字幕/約59分</p>

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
ティーレマン「ネトレプコ&フローレスのチャールダーシュの女王」	6,6,8,8,17,17,25,25,30	ネトレプコ&フローレスという21世紀最強コンビのオペレッタ! 「隠れオペレッタ通」ティーレマンが豪華キャストと贈る『チャールダーシュの女王』ハイライト!	[演目]エメリヒ・カールマン:喜歌劇『チャールダーシュの女王』ハイライト(演奏会形式) [指揮]クリスティアン・ティーレマン[演奏]シュターツカペレ・ドレスデン、ザクセン州立歌劇場合唱団、アンナ・ネトレプコ(シルヴァ/ソプラノ)ファン・ディエゴ・フローレス(エドウィン/テノール)クリスティーナ・ランズハマー(シュタージ/ソプラノ)パヴォル・プレスリク(ボニ/テノール)セバスティアン・ヴァルティヒ(フェリ/バリトン)ベルント・ツェティシュ(レオポルト・マリア伯爵/バリトン)ホルガー・シュタイネルト(キス/バス)[合唱指揮]ヴォルフラム・テツナー[収録]2014年12月28日ゼンパーオーバー(ドレスデン)[映像監督]ハンス・ロッサヒャー ■字幕/約1時間38分
ティーレマン『微笑みの国』2019	6,6,8,8,17,17,25,25,30	ティーレマン&シュターツカペレ・ドレスデン&名歌手たちによる豪華なジルヴェスター・コンサートから、レハールの傑作オペレッタの粋を超えた名ナンバーたち!	[演目] フランツ・レハール: オペレッタ『微笑みの国』ハイライト 序曲、第1幕~イントロダクションとアントレ、気にしないでね、いつも微笑むだけ、2人でお茶を飲みながら、りんごの花で作った髪飾りを、第1幕フィナーレ、第2幕~前奏曲、黄色の礼服は、私たちの心の中に誰が愛を刻んだのか、青い塔のサロンでは、私の恋と君の恋は、君はわが心のすべて、もう一度故郷が見たい、中国の結婚式の行列、第2幕フィナーレ、第3幕~甘いおとぎ話、ツイク・ツイク・ツイク、小さな幸福の花は早く萎えてしまった、第3幕フィナーレ [指揮] クリスティアン・ティーレマン [管弦楽] シュターツカペレ・ドレスデン [合唱] ドレスデン国立歌劇場合唱団 (合唱指揮: ヴォルフラム・テツナー) [出演] ジェーン・アーチボルト (リーザ/ソプラノ) パヴォル・プレスリク (スー・チョン/テノール) エレン・モーリー (ミー/ソプラノ) セバスティアン・コールヘップ (グスタフ/バリトン) [収録] 2019年12月31日 ドレスデン、ゼンパーオーバー [映像監督] アンディ・ゾマー
ネルソンス&バレンボイム『ショパン: ピアノ協奏曲集』	2,2,7,7,10,10,26,26,	巨匠が音楽監督を務めるシュターツカペレ・ベルリンを指揮するのは、1978年ラトビア生まれのアンドリス・ネルソンス。長いキャリアを誇るバレンボイム初となるショパンのピアノ協奏曲映像です。	[演目]フランツ・ヨーゼフ・ハイドン:交響曲第44番ホ短調Hob. I -44『悲しみ』、フレデリック・フランソワ・ショパン:ピアノ協奏曲第2番ヘ短調Op.21/第1番ホ短調Op.11/ワルツ第3番イ短調Op.34-2『華麗なる円舞曲』 [指揮]アンドリス・ネルソンス[演奏]シュターツカペレ・ベルリン、ダニエル・バレンボイム(ピアノ)[収録]2010年7月1日エッセン・フィルハーモニー「ルール・ピアノフェスティバル」[映像監督]エンリケ・サンチェス・ランシュ ■約1時間52分
バーンスタインのベートーヴェン『合唱幻想曲』	4,4,6,6,12,12,21,21,31	『第九交響曲』の「歓喜の合唱」の原型をなす作品。1808年、アン・デア・ウィーン劇場で『運命』『田園』と共に初演された。現在ではほとんど演奏されない珍しい楽曲。	[演目]ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:ピアノ、合唱、オーケストラのための幻想曲ハ短調Op.80[指揮]レナード・バーンスタイン[演奏]ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ホメロ・フランチェシュ(ピアノ)ウィーン・ジュネス合唱団 [収録]1985年10月ムジークフェラインザール(ウィーン)[映像監督]ハンフリー・バートン ■字幕/約24分

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
パレンボイム&WEDO2012『ベートーヴェン：第九』	18,18,20,20,22,22,30,30,	2012年ロンドン・オリンピック開会式当日にBBCプロムスの一環として、パレスチナとイスラエルの若者からなるウェスト=イースタン・ディヴァン・オーケストラ(WEDO)が演奏し、オリンピックという平和の祭典に華を添えたことで話題を呼んだコンサート。	[演目]ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:交響曲第9番二短調Op.125『合唱』 [指揮]ダニエル・パレンボイム[演奏]アンナ・サムイル(ソプラノ)ヴァルトラウト・マイアー(メゾ・ソプラノ)ミヒヤエル・ケーニヒ(テノール)ルネ・パーペ(バス)ウェスト=イースタン・ディヴァン・オーケストラ、イギリス・ナショナル・ユース合唱団 [収録]2012年7月27日ロイヤル・アルバート・ホール(ロンドン)「プロムス2012」[映像監督]ジョナサン・ハズウェル ■字幕/約1時間19分
パレンボイム&ウィーン・フィル定期公演2020「再始動」	2,2,7,7,13,15,15,26,26	ロックダウン後、ウィーン・フィルの再始動公演! 未来への決意漲る、天国的なモーツァルトと、闘うベートーヴェンの音楽二題	[指揮・ピアノ]ダニエル・パレンボイム[管弦楽]ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 (曲目)モーツァルト: ピアノ協奏曲第27番変ロ長調 K.595(カデンツァはモーツァルトのオリジナルを演奏)、ベートーヴェン: 交響曲第5番八短調 Op.68『運命』 [収録]2020年6月5日 ウィーン楽友協会 大ホール[映像監督]アグネス・メス
パレンボイム&ドゥダメル「ブラームスのピアノ協奏曲集」	2,2,7,7,10,10,26,26,	自身が手塩にかけて育ててきたオーケストラをドゥダメルに提供し、自身はピアノソロを受け持ちました。指揮の方が多かった巨匠は近年ピアニストとしての活動も活発で、この番組でも自由闊達でスケールの大きなピアノが必見。	[演目]ヨハネス・ブラームス:ピアノ協奏曲第1番二短調Op.15/ピアノ協奏曲第2番変ロ長調Op.83 [指揮]グスターボ・ドゥダメル[演奏]シュターツカペレ・ベルリン、ダニエル・パレンボイム(ピアノ)[収録]2014年9月2日&3日フィルハーモニー(ベルリン)「ベルリン音楽祭2014」[映像監督]ロベルト・グムリツヒ ■約1時間53分
パレンボイム「ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲」演奏会Vol.1	2,2,7,7,13,15,15,26,26	ベートーヴェン・イヤーに向けて現代の巨匠が気鋭の若手たちと取り組んだ珠玉のピアノ三重奏曲ツィクルス。大作曲家の希望と野心に満ちた「作品1」の3曲でスタート!	[曲目] ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲第1番変ホ長調Op.1-1、ピアノ三重奏曲第3番八短調Op.1-3、ピアノ三重奏曲第2番ト長調Op.1-2、ピアノ三重奏曲第5番二長調『幽霊』Op.70-1 [演奏] ダニエル・パレンボイム (ピアノ) マイケル・パレンボイム (ヴァイオリン) キアン・ソルターニ (チェロ) [収録] 2019年12月1、4日 ベルリン、ピエール・ブレーズ・ザール [映像監督] フレデリック・デレスク
パレンボイム「ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲」演奏会Vol.2	2,2,7,7,13,15,15,26,26	ベートーヴェン・イヤー目前の2019年12月。パレンボイムが注目の若手奏者たちと披露したピアノ三重奏曲ツィクルス。名曲『大公』でフィナーレを飾る渾身の第2夜。	[曲目] ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲のための『私は仕立て屋カカドゥ』による変奏曲ト長調Op.121a、ピアノ三重奏曲第6番変ホ長調Op.70-2、ピアノ三重奏曲第7番変ロ長調『大公』Op.97 [演奏] ダニエル・パレンボイム (ピアノ) マイケル・パレンボイム (ヴァイオリン) キアン・ソルターニ (チェロ) [収録] 2019年12月2、5日 ベルリン、ピエール・ブレーズ・ザール [映像監督] フレデリック・デレスク

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
ベートーヴェン：ピアノと管楽のための五重奏曲変ホ長調	2,2,7,7,13,15,15,26,26	結成当時のメンバーと、NYメトロポリタン歌劇場シェフを務める40代前半のジェイムズ・レヴァイン(ピアノ)が、ベートーヴェン若き日の佳作を演奏したザルツブルク音楽祭での公演。鬼才演出家ジャン＝ピエール・ポネルによる絵画のような映像が格調高く、それぞれの楽器を映し出すスピード感あふれるカメラワークも見どころです。	[演目]ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:ピアノと管楽のための五重奏曲変ホ長調Op.16 [演奏]ジェイムズ・レヴァイン(ピアノ)アンサンブル・ウィーン=ベルリン〜ハンスイェルク・シェレンベルガー(オーボエ)カール・ライスター(クラリネット)ギュンター・ヘーグナー(ホルン)ミラン・トゥルコヴィチ(ファゴット)[収録]1986年8月ヘルブルン宮殿(ザルツブルク)[映像監督]ジャン＝ピエール・ポネル ■約31分
ベルチャ四重奏団『ブリテン：弦楽四重奏曲第1番』	1,1,9,9,11,11,28,28,	ベルチャ四重奏団がパリの伝説的なスタジオ・ダヴーに少人数の観客を集めて一挙収録した、20世紀英国の作曲家ブリテンの弦楽四重奏曲全3曲より第1番。	[演目]ベンジャミン・ブリテン:弦楽四重奏曲第1番二長調Op.28 [演奏]ベルチャ四重奏団(第1ヴァイオリン:コリーナ・ベルチャ、第2ヴァイオリン:アクセル・シャハー、ヴィオラ:クシシュトフ・ホジェルスキー、チェロ:アントワーヌ・ルデルラン) [収録]2014年6月スタジオ・ダヴー(パリ)[映像監督]フレデリック・ドゥレク ■約29分
ベルチャ四重奏団『ブリテン:弦楽四重奏曲第2番』	1,1,9,9,11,11,28,28,	ベルチャ四重奏団がパリの伝説的なスタジオ・ダヴーに少人数の観客を集めて一挙収録した、20世紀英国の作曲家ブリテンの弦楽四重奏曲全3曲より第2番。	[演目]ベンジャミン・ブリテン:弦楽四重奏曲第2番八長調Op.36 [演奏]ベルチャ四重奏団(第1ヴァイオリン:コリーナ・ベルチャ、第2ヴァイオリン:アクセル・シャハー、ヴィオラ:クシシュトフ・ホジェルスキー、チェロ:アントワーヌ・ルデルラン) [収録]2014年6月スタジオ・ダヴー(パリ)[映像監督]フレデリック・ドゥレク ■約33分
ベルチャ四重奏団『ブリテン:弦楽四重奏曲第3番』	1,1,9,9,11,11,28,28,	ベルチャ四重奏団がパリの伝説的なスタジオ・ダヴーに少人数の観客を集めて一挙収録した、20世紀英国の作曲家ブリテンの弦楽四重奏曲全3曲より、1976年、亡くなる数ヶ月前に作曲された第3番。	[演目]ベンジャミン・ブリテン:弦楽四重奏曲第3番Op.94 [演奏]ベルチャ四重奏団(第1ヴァイオリン:コリーナ・ベルチャ、第2ヴァイオリン:アクセル・シャハー、ヴィオラ:クシシュトフ・ホジェルスキー、チェロ:アントワーヌ・ルデルラン) [収録]2014年6月スタジオ・ダヴー(パリ)[映像監督]フレデリック・ドゥレク ■約31分
ベルチャ四重奏団『ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第14番』	12,12,16,16,18,18,22,22,27	ベルチャ四重奏団がウィーン・コンツェルトハウスで12日間という短い期間で全曲を演奏した画期的なコンサートの記録。彼らが師事したアルバン・ベルク四重奏団以来のベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲映像であり、やはり彼らが師事したアマデウス四重奏団同様、第13番を、『大フーガ』を最終楽章にした初演版と、ベートーヴェンが死の直前に作曲した新たな最終楽章による出版社版の両方を弾いていることも特徴。	[演目] ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第14番嬰八短調Op.131 [演奏]コリーナ・ベルチャ（第1ヴァイオリン）アクセル・シャハー（第2ヴァイオリン）クシシュトフ・ホジェルスキー（ヴィオラ）アントワーヌ・レデルラン（チェロ） [収録] 2012年5月6日、ウィーン・コンツェルトハウス[映像監督]フレデリック・デレク ■約40分

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
マイスキのバッハ『無伴奏チェロ組曲第5番』	18,18,20,20,22,22,30,30,	世界中で圧倒的な人気を誇るチェリスト、ミッシェル・マイスキ38歳の、彼にとっては唯一のバッハ『無伴奏チェロ組曲』映像がHDで蘇った。	[演目]ヨハン・セバスティアン・バッハ:無伴奏チェロ組曲第5番ハ短調BWV.1011[チェロ]ミッシェル・マイスキ[収録]1986年10月~11月ヴィラ・カルドニョ・ノルデラ(イタリア)[映像監督]ハンフリー・バートン&ホラント・H・ホールフェルト ■約30分
ヤルヴィのベートーヴェン『フィデリオ』	18,18,20,20,22,22,30,30,	ヤルヴィとドイツ・カンマーフィルがベートーヴェン唯一の歌劇を、台詞を基本的にカットし、コンサート形式で上演した2013年9月ベートーヴェン音楽祭公演。	[出演]ブルクハルト・フリッツ(フロレスタン/テノール)セシル・ベラン(レオノーレ(フィデリオ)/ソプラノ)ディミトリー・イヴァシュチェンコ(ロッコ/バス)モイカ・エルドマン(マルツェリーネ/ソプラノ)ユリアン・プレガルディエン(ヤキーノ/テノール)エフゲニー・ニキーチン(ドン・ピツァロ/バリトン)デトレフ・ロート(ドン・フェルナンド/バリトン) [演目]ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:2幕のオペラ『フィデリオ』(レオノーレ、あるいは夫婦愛の勝利)[台本]ヨーゼフ・フェルディナンド・フォン・ゾンライトナー(ドイツ語翻訳/1805年初演)シュテファン・フォン・プロイニング(1806年改訂第2稿)ゲオルク・フリードリヒ・トライチュケ(1814年最終改訂稿)[原作]ジャン=ニコラ・ブイイのフランス語台本『レオノーレ、あるいは夫婦愛』[演出]レア・ハウスマン [指揮]パーヴォ・ヤルヴィ[演奏]ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団、ドイツ・カンマーコア[合唱指揮]ミヒャエル・アルバー[収録]2013年9月ベートーヴェン・ハレ(ボン)「ベートーヴェン音楽祭2013」[映像監督]アレクサンドル・ラドゥレスク ■字幕/全2幕(演奏会形式):約1時間53分
佐渡裕の第九「グラフェネック音楽祭2016」	11,11,14,14,19,19,23,23,31	10周年を迎えたグラフェネック音楽祭2016は、佐渡裕が自ら音楽監督を務めるウィーンの名門トーンキュンストラ管弦楽団を指揮するベートーヴェンの『第九』で開幕を飾りました。	[演目]クリスティアン・ヨスト:ファンファーレ(グラフェネック音楽祭委嘱・世界初演)、ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:序曲『コリオラン』Op.62、クリスティアン・ヨスト:希望に寄せて~ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンの歌曲『希望に寄せて』Op.94より(グラフェネック音楽祭とベルリン放送交響楽団、ルクセンブルク・フィルハーモニー管弦楽団の共同委嘱・世界初演)、ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:交響曲第9番二短調Op.125『合唱』 [指揮]佐渡裕[演奏]トーンキュンストラ管弦楽団、EUユース・オーケストラの卒業生たち、カミッラ・ニールンド(ソプラノ)エレナ・ジドコヴァ(メゾ・ソプラノ)クラウス・フロリアン・フォークト(テノール)ルネ・パーベ(バス)ウィーン楽友協会合唱団 [収録]2016年8月19日ヴォルケントウルム野外劇場(グラフェネック) ■字幕/約1時間48分
ドキュメンタリー&エンターテイメント			
ティーレマンと語るベートーヴェン『第九』	4,4,6,6,12,12,21,21,31	音楽評論家ヨハヒム・カイザー(1928~2017)が、指揮者クリスティアン・ティーレマンと共に、ベートーヴェン『第九』の音楽的特徴とティーレマンの解釈を討論する。	[出演]ヨハヒム・カイザー(音楽評論家)クリスティアン・ティーレマン(指揮者)[演目]ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン:交響曲第9番二短調Op.125『合唱』[監督]クリストフ・エンゲル&アンカ=モニカ・パンデリア[制作]2010年 ■字幕/約59分

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
ドキュメンタリー『パイロイト・スタイルの変遷』	1,1,4,4 ,10,10, 28,28,		[出演]ヴィーラント・ワーグナー、ハインツ・ヨハン 他 [監督]ヴェルナー・リュートイエ ■字幕/約35分
リリング、バッハの教会音楽を語る	6,6,8,8 ,17,17, 25,25, 30	ミサの典礼文の一部分にJ・S・バッハが作曲した楽曲を、バッハの世界的権威として知られるヘルムート・リリングが解説&演奏したドキュメンタリー。	[出演]ヘルムート・リリング(指揮、オルガン&話)ガブリエーレ・シュレッケンバッハ(アルト)アルド・バルディン(テノール)フィリップ・フッテンローハー(バス)バッハ・コレギウム・シュトゥットガルト、ゲヒンガー聖歌隊[演目]ミサ曲口短調、マタイ受難曲、ヨハネ受難曲 他より「Incarnatus」「Crucifixus」「Resurrexit」の場面[収録]アルピルスバッハ修道院付属聖堂[制作]1984年 ■字幕/約1時間
映画『コンチエルト・バロッコ』	3,3,8,8 ,23,23	ハイチ革命を描いた小説『この世の王国』など、カストロ政権下キューバの代表的文学者として、ラテンアメリカ文学に大きな足跡を残したアレホ・カルペンティエル(1904-1980)の小説『バロッコ協奏曲』を、音楽映像の鬼才ホセ=モンテ・バケが映像化。	[出演]サヴィエル・エスクリバ(主人)ビーム・スアレ(フィロメノ)ジャン=フランソワ・バルメル(ヴィヴァルディ)イングフリート・ホフマン(ヘンデル)ホセ・モンテ=バケ(スカラッティ)ナディウスカ(アルミンダ)他 [監督&脚色]ホセ・モンテ=バケ[原作]アレホ・カルペンティエル[撮影]ハンス・ヨルグ・アルゲイエル[音楽監督]イングフリート・ホフマン[音楽]ハンス・ヴェルナー・ヘンツェ:『コンチエルト・バロッコ』、アントニオ・ヴィヴァルディ、イーゴル・ストラヴィンスキー、ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル、リヒャルト・ワーグナー、ルイ・アームストロング、ビゼンテ・マルティン・イ・ソレルの作品より [指揮]クラウディオ・シモーネ、イングフリート・ホフマン、ハンス・ヴェルナー・ヘンツェ[演奏]イ・ソリスティ・ヴェネティ、南西ドイツ放送交響楽団、ケルン放送交響楽団、WDRビッグ・バンド、マリリン・ホーン(メゾ・ソプラノ)ルチア・ヴァレンティーニ=テッラーニ(メゾ・ソプラノ)カルメン・ゴンザレス(ダンス)アルベルト・クビード(テノール)セスト・ブルスカンティーニ(バリトン)他[制作]1982年 ■字幕/約1時間57分

番組名	放送日	概要	曲目、出演者等
映画『聖セバスティアンの殉教』	13,13, 19,19, 24,24, 29,29,	木に縛られ弓で射抜かれた姿の絵画で知られる聖セバスティアンの、キリスト教への回心から殉教までを描いた音楽映画。	<p>[原作]ガブリエーレ・ダヌンツィオの神秘劇『聖セバスティアンの殉教』[音楽]クロード・ドビュッシー</p> <p>[ストーリー]ローマ帝国時代。双子の兄弟が、キリスト教徒であるがゆえに、今まさに火焙りの刑に処せられようとしている。ローマの弓隊長セバスティアンは突然啓示を受け、キリスト教に目覚める。彼は捕らえられ、木の幹に縛られ、矢で射抜かれて絶命する。</p> <p>[出演]マイケル・ビーン(セバスティアン)ニコラス・クレイ(皇帝)フランコ・チッティ(ローマ総督)ヤナ・フラヴァーチョヴァー(母)ミカエル・グリヤーシュ(双生児)リュボミル・マルティニーク(双生児)アンドレア・コッポラ(キリスト)ウルス・アルトハウス(弓手)ピエトロ・スペシャーレ(弓手)ヤン・ガブリエル(弓手)イヴァン・ヴァルガ(弓手)ファビン・ガレットティ(弓手) 他</p> <p>[指揮]サー・コリン・デイヴィス[演奏]フランス国立管弦楽団、フランス放送合唱団、アンネ=ソフィー・フォン・オッター(双生児)ジャン・ベイリー(双生児)フランソワ・プイロル(太陽神)カローレ・バヤッチ(セルセ)セドリック・ロスドイチャー(セバスティアンの魂)テルツ少年合唱団のソリスト</p> <p>[監督]ペトル・ヴァイクル[撮影]イルジ・カダニユカ[音響]グレコ・カサデス[美術]カレル・リアー、ハサン・ディケル[衣裳]ミラン・コルバ</p> <p>[収録]1983年エフェソス、ディディマ、アイディン、サルディスなどトルコ西部の古代ローマ時代の歴史遺産にて[制作]1984年</p>